

飯山線「内ヶ巻駅」にアート作品を展示します！

飯山線の魅力向上を目的に、長岡造形大学と連携し、学生によるアート作品を「内ヶ巻駅」駅舎に展示いたします。アート作品の展示を通して地域の皆さまに愛される魅力ある駅を目指します。また、アート作品は車内からもお楽しみいただけます。ぜひ作品をご覧に内ヶ巻駅までお越しください。

展示概要

- 設置箇所 飯山線「内ヶ巻駅」駅舎
※車窓からもお楽しみいただけるようにホーム側に設置いたします。



内ヶ巻駅



除幕式開催概要

- 日 時 2017年4月28日（金） 14:50～15:05
- 場 所 飯山線 内ヶ巻駅
- 出席者【来賓】吉村 英里子 様（作品制作者／長岡造形大学教務補助職員）
長岡造形大学講師

【JR新潟支社】長岡駅長、十日町駅長

式典終了後、ご臨席の皆さまと「越乃 Shu*Kura」のお見送りをします。（15:14頃）

※ダイヤ乱れ等により変更・中止する場合があります。

※参加者は予定であり、変更になる場合があります。

作品のご紹介

- 作品名 「un」(アン)
- 作者 長岡造形大学 吉村 英里子 様
- 作品概要 技法：スクリーン印刷
サイズ：1560×960(mm)
材料：油性インク、和紙

■作者コメント

雪は降り続くことで、厚い層となります。層のうち、湿度や気温などによって日々変化します。そのため、一日いちにち同じ雪の景色に見えても、それらは実際、全く異なる物質の雪で作られている光景であると言えます。冬の駅舎を通じて、私はそのような当たり前の事柄を実感しました。

時の経過とともに、様々な事象が移り変わっていきます。そのような事象はいずれ、新たな姿形へ変貌するのかもしれませんが、または、ひとつへと重なっていくのかもしれませんが、そのような変動とともに、私たちは在り続けるのだと思います。

※画像は全てイメージです

〈作品設置イメージ〉

